



ときがわ町産ヒノキの間伐材を活用し 木育イベント【木くず風呂】を開催

【場所】 昭和レトロな温泉銭湯 玉川温泉 玄関前（埼玉県比企郡ときがわ町）

【日時】 2016年4月29日（金）～5月8日（日）①16時～16時30分 ②17時～17時30分

【概要】 当社は、ときがわ町が推進する「木育」(注)に賛同し、「みどりの日」(5月4日)を含む上記期間中、町の香り豊かなヒノキ材のカンナ屑を特設の浴槽(幼児プール)に敷き詰めた【木くず風呂】を開設します。16時と17時には、間伐の重要性に関する紙芝居を行ったのち、【木くず風呂】内で宝探しゲームを開催いたします(対象:小学生以下のお子様)。

(注) 木育とは「子どもをはじめとするすべての人びとが、木とふれあい、木に学び、木と生きる」ことを学ぶ活動を指します。

■【木くず風呂】開催の背景

日本の山が荒れています。価格が安い外国産の木材(外材)に押されて国産の木材(国産材)が生産・搬出コストに見合う価格で売れず、間伐による育林まで手が回らないか、間伐しても丸太を山に放置する状態が続いたのです。これでは、木は適切に成長できず、森林の保水機能も発揮できず、山は地滑りなど災害の起こりやすい状態から抜け出せません。

こうした中、玉川温泉の所在するときがわ町は、子どもの教育環境の整備、森林資源の循環による環境保全、地元関連産業の活性化の観点から、小中学校などの公共施設の内装木質化による地域産材の積極的な利用を推進してきました。また、こうした取り組みをさらに一歩進め、木育を推進する象徴的な取り組みとして、2016年2月1日に「ウッドスタート宣言」を行い、出生児を対象とした木のおもちゃなどの誕生祝品をときがわ産の木材で作して贈呈する事業を予定しています。

(株)温泉道場もときがわ町行政の取り組みに賛同し、子どもたちが訪れることの多いゴールデンウィークに【木くず風呂】を開設し、木育につながるイベントを開催いたします。

なお、弊社は過去にも、「母の日100のありがとう風呂」や「年賀状風呂」など、ヒノキの間伐材を使った心温まるイベントを開催するとともに、玉川温泉施設内の木質化についても、地元産のヒノキ材を使いながら推進しております。

■本リリースに関するお問い合わせ先■

株式会社温泉道場 執行役員 三ツ石 將嗣

住所: 〒355-0342 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川 3700

Tel:0493-65-4977 / Fax:0493-65-5121

e-mail: mitsuishi@onsendojo.com